



お茶の京都

事業内容

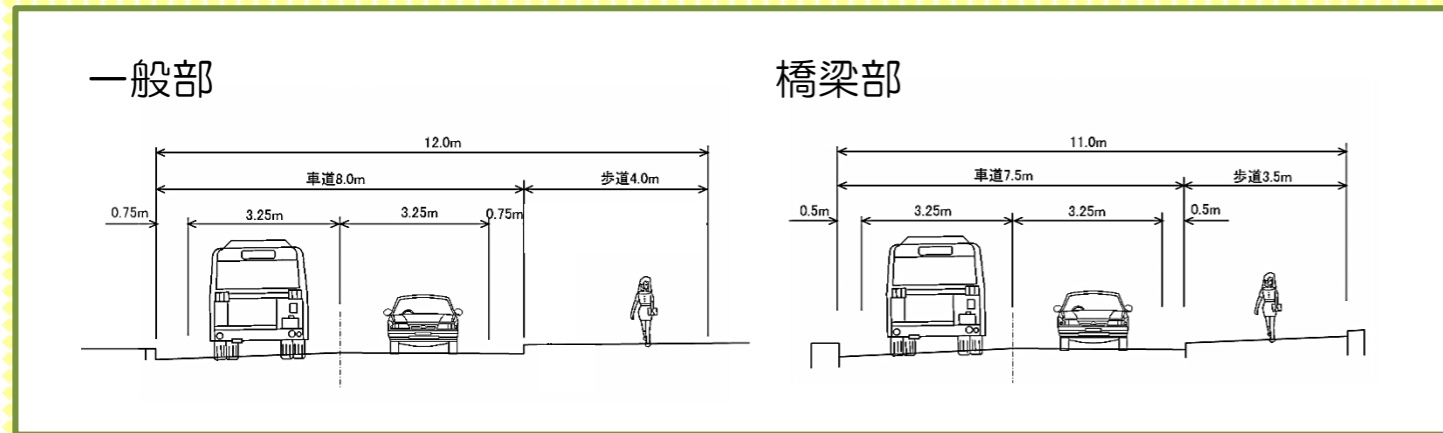
- 事業名：東中央線地方道路交付金(街路)事業
 箇所名：木津川市木津～木津川市山城町上狛地内
 延長等：L=1.4km(国道163号影響区間を含む)
 W=6.5(11.0～14.0)m(2車線・片側歩道)
 木津川橋：鋼7径間連続合成箱桁橋 L=377.1m
 鹿背山高架橋：鋼4径間連続合成箱桁橋 L=201.9m
 事業期間(事業経過)：平成21年度～令和2年度
 平成29年度木津川橋架設
 平成30年度鹿背山高架橋架設
 令和2年3月15日供用開始

都市計画道路

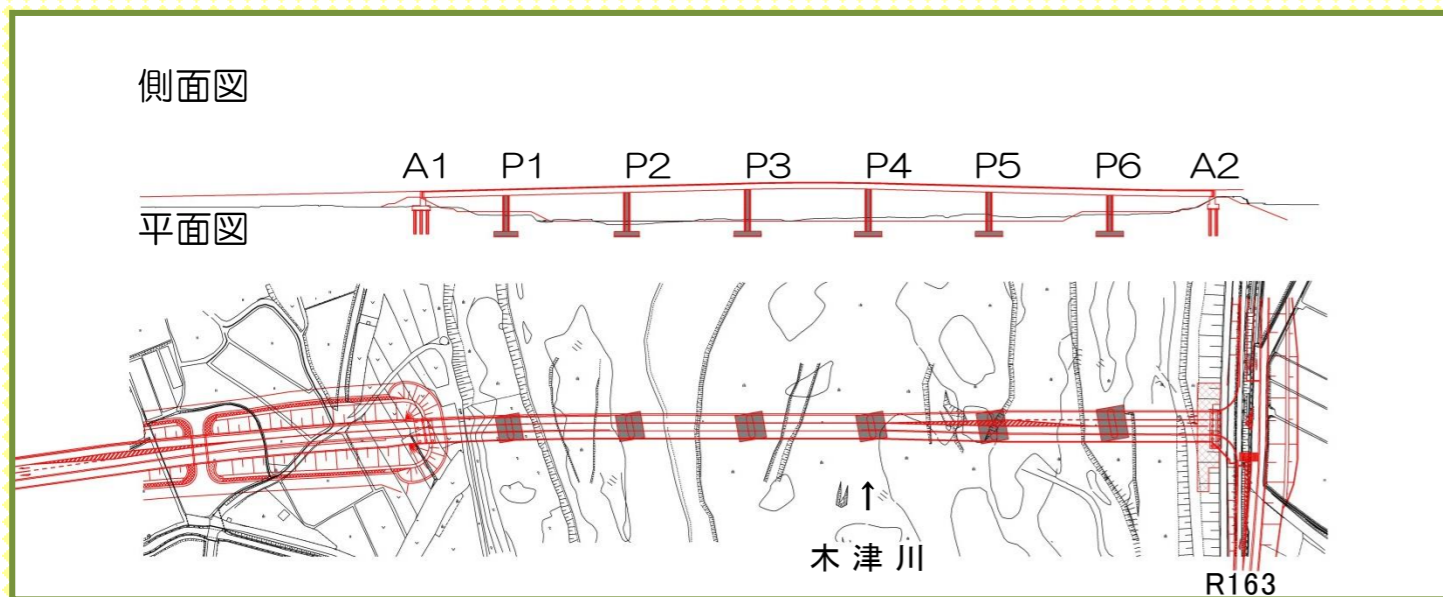
東中央線

木津川市木津～木津川市山城町上狛地内

横断図



木津川橋



木津川橋 令和2年3月撮影

令和2年3月



京都府

京都府建設交通部道路建設課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
TEL: 075-414-5331

京都府山城南土木事務所

〒619-0214 木津川市木津上戸18-1
TEL: 0774-72-1151 (代表)

東中央線

は、京奈和自動車道 木津インターチェンジから、関西文化学術研究都市 木津南地区及び木津中央地区を通過して、一級河川木津川を渡り、国道163号に接続する都市計画道路です。

本路線のうち、木津南地区及び木津中央地区内を通過する区間は、UR都市再生機構によって整備されており、国道163号までの区間について、京都府が整備を行いました。

東中央線の整備によって、住宅や研究施設、企業の立地など計画的なまちづくりを支援するとともに、国が整備を行った都市計画道路 天神山線(国道163号木津東バイパス)とのネットワークにより、木津川市の市街地中心部で慢性的に発生している渋滞の緩和を図るものです。



事業の効果

地域の活力と魅力の向上

関西文化学術研究都市内の連絡強化と交通の円滑化を図るとともに、計画的なまちづくりを支援します。

日常の暮らしを支える

市町村合併による生活圏の広域化に対応するとともに、慢性的な渋滞が続く木津川市街地の沿道環境を改善します。

災害に対する安全・安全の確保

木津川を渡る新たな橋梁を整備することで、災害や事故等の緊急時に代替道路を確保します。

